

収支決算書

1 総括表

(1)収入

(千円、税込み)

項 目	第1四半期 決算額	第2四半期 決算額	第3四半期 決算額	第4四半期 決算額	小計	予算	予算 達成率	備考
①指定管理料	12,963	12,963	12,963	13,463	52,352	51,856	101%	
②施設運営収入 (A)	16,539	16,820	15,172	15,513	64,044	73,641	87%	
項 目	利用料金収入	5,871	6,009	5,353	5,546	22,779	27,399	83%
	利用料金収入(駐車場)	2,156	2,409	2,135	2,272	8,972	10,557	85%
	スポーツ教室等事業収入	8,007	7,911	7,193	7,180	30,291	34,061	89%
	文化系教室収入	491	491	491	491	1,964	1,497	131%
	託児事業収入	0	0	0	0	127	0%	
	広告業務収入	0	0	0	0	0	0%	
	その他	14	0	0	24	38	#DIV/0!	
③自主事業による収入	1,354	1,272	1,613	1,542	5,781	5,143	112%	
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)	0	0	215	216	431	180%	
	飲食事業	864	827	770	741	3,202	105%	
	物販事業	490	445	427	384	1,746	124%	
	利用料金収入(時間外)	0	0	174	174	348	188%	
	利用料金収入(駐車場)(時間外)	0	0	27	27	54	96%	
	その他	0	0	0	0	200	0%	
合計(②+③)	17,893	18,092	16,785	17,055	69,825	78,784	89%	

(2)支出

(千円、税込み)

項 目	第1四半期 決算額	第2四半期 決算額	第3四半期 決算額	第4四半期 決算額	小計	予算	予算 達成率	備考
④維持管理運営費用 (B)	24,348	28,994	29,288	30,766	113,396	128,744	88%	
項 目	人件費	11,046	11,698	12,588	10,154	45,486	87%	
	修繕費	1,260	526	55	864	2,705	82%	
	設備管理費・保安警備費	1,121	2,066	2,191	2,625	8,003	78%	
	備品購入費・消耗品費	469	272	457	371	1,569	44%	
	外構・植栽管理費・廃棄物処理費	0	990	330	0	1,320	75%	
	広報費・印刷製本費	447	170	165	154	936	47%	
	光熱水費・燃料費	1,876	4,967	4,727	4,560	16,130	86%	
	保険料	365	0	5	0	370	62%	
	使用料・賃借料	2,280	2,414	2,445	2,214	9,353	98%	
	委託料・謝金	3,601	4,513	4,799	5,625	18,538	105%	
	公租公課	0	0	0	2,505	2,505	125%	
	旅費	0	0	0	0	100	0%	
	会議賄い費	0	0	0	0	0	#DIV/0!	
	通信運搬費	253	231	417	217	1,118	112%	
	支払手数料	591	26	21	18	656	109%	
	会費及び負担金	0	0	0	0	200	0%	
	事務経費本部分	1,039	1,121	1,088	1,459	5,255	90%	
	その他	0	0	0	0	0	#DIV/0!	
⑤自主事業による経費	383	624	183	512	1,702	1,896	90%	
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)	0	0	0	0	219	0%	
	飲食事業	179	257	147	147	730	228%	
	物販事業	170	271	36	250	996	73%	
	その他	34	96	0	115	361	68%	
合計(④+⑤)	24,731	29,618	29,471	31,278	115,098	130,640	88%	

(3)収支差額(自主事業除く)

(千円、税込み)

項 目	第1四半期 決算額	第2四半期 決算額	第3四半期 決算額	第4四半期 決算額	小計	予算	備考
収支差額＝ (収入(①+②)－支出(④))	5,154	789	-1,153	-1,790	3,000		

収支決算書

2 指定管理・収入の部

		内 訳	合計金額 (千円、税込み)
合計 (A)			64,044
利用料金収入			22,779
項 目	第1体育室(団体)		6,178
	第2体育室(団体)		2,078
	第3体育室(団体)		1,721
	研修室(団体)		1,148
	テニスコート(団体)		
	弓道(団体)		
	体育室(個人)	卓球・バドミントン利用料	1,291
	トレーニング室(個人)		9,479
	弓道(個人)		
	付帯設備利用料金	放送設備・ステージ利用料	884
	利用料金収入(駐車場)	駐車料金	8,972
スポーツ教室等事業収入		教室参加料金	30,291
文化系教室収入		教室参加料金	1,964
託児事業収入			0
広告業務収入			0
その他		ソフトバンク中継器設置料(14千円) キャッシュレス決済手数料(24千円)	38

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支決算書

3 指定管理・支出の部

		積 算 内 訳	合計金額 (千円、税込み)
合計	(B)		113,396
項 目	人件費	・常勤職員6名 ・アルバイト26名	45,486
	(給与・賃金)		38,909
	(社会保険料)		4,523
	(通勤手当)		1,946
	(健康診断費)		108
	(勤労者福祉共催掛金)		0
	(退職給付引当金繰入額)		0
	修繕費		2,705
	(駐車場に係るもの)		0
	(その他)		
	設備管理費		7,442
	保安警備費		561
	備品購入費		0
	消耗品費		1,569
	(駐車場に係るもの)		294
	(その他)		1,275
	外構・植栽管理費		1,320
	廃棄物処理費		0
	広報費		725
	印刷製本費		211
	光熱水費		16,130
	(電気)		10,350
	(ガス)		4,130
	(水道)		1,650
	燃料費		0
	保険料		370
	(施設賠償責任保険)		365
	(火災保険・自動車保険)		5
	(その他)		0
	使用料・賃借料		9,353
	(市への支払)		398
	(リース料)		8,943
	(その他)	ソニーペイメントサービス初期設定・月額基本料	12
	委託料		18,538
	(駐車場に係るもの)		0
	(その他)	講師料	18,538
	謝金		0
	公租公課費		2,505
	(事業所税)		2,505
	(消費税)		0
	(印紙税)		0
	(その他)		0
	旅費		0
	会議随い費		0
	通信運搬費		1,118
	支払手数料		656
	会費及び負担金		0
	(職員等研修費)		0
	(その他)		0
	事務経費本部分		4,707
	その他		0

※1 次の例を参考に記載してください。
人件費・・・報酬、賃金、手当、社会保険料、福利厚生費など
※2 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支決算書

4 自主事業・収入の部

		内 訳	合計金額 (千円、税込み)
合計			5,781
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)	拡大開館利用開催(年末年始)	431
	飲食事業	自動販売機飲料・栄養食品等	3,202
	物販事業	衣類・スポーツ用品・レンタル等	1,746
	利用料金収入(時間外)	拡大開館利用料金(年末年始)	348
	利用料金収入(駐車場)(時間外)	拡大開館利用料金(年末年始)	54
	その他		

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支決算書

5 自主事業・支出の部

		内 訳	合計金額 (千円、税込み)
合計			1,702
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)		0
	飲食事業		730
	物販事業		727
	その他	イベント外注費、消耗品	245

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

令和6年度 横浜市神奈川スポーツセンター事業計画書

1 施設の管理運営の基本方針

コロナ収束を見据えながら「スポーツを通じて出会いと交流促進の機会」を提供することで「人とまちが変わっていく」と考え、スポーツを通じたコミュニティの活性化を図るため、基本理念を『人がまちがスポーツで変わる』と設定いたしました。

またこの基本理念の下、下記の8つの基本方針を定め、民間企業の効率性・専門企業のノウハウ・地元企業のネットワーク等、持てる能力を最大限に活用した管理運営を行い、施設の設置目的を効果的に達成したいと考えます。また、本事業を地域貢献事業と位置づけ、基本方針をスタッフ全員で共有し、施設づくり及びまちづくりに引き続き取り組みます。

【8つの基本方針】

1 施設としての役割遂行	・区民のスポーツ・健康づくりの拠点施設 ・スポーツへの5つの関わり方「する」「みる」「きわめる」「まなぶ」「ささえる」を支援 ・市のスポーツ・健康施策の理解と実践 ・市民の生涯を通じたスポーツライフの推進	5 利用促進 収入増加	・利用者目線に立ったサービス向上策 ・新規機器の設置・新規事業を多数実施 ・利用者ニーズに対応した多彩なプログラム・積極的な広報・PR活動 ・施設のファン、リピーターづくり
2 平等・公平な施設運営	・市の代行である指定管理者として、信条、性別、年齢、職業などに関わらず、全ての人々に平等で公平な運営 ・法令に則した適正な手続きによる運営 ・明確な説明のつく利用受付、許可、制限	6 効果的・効率的な運営	・マルチジョブによる人件費の効率化 ・省エネ診断による光熱水費削減 ・事業や管理システム見直しによる効率化 ・投資の選択と集中による費用対効果向上 ・豊富な管理実績によるスケールメリット
3 安全安心な施設管理	・安全安心に利用できる施設環境整備 ・適正な有資格者配置による施設運営 ・緊急時への対応と日頃の準備 ・災害発生時における安全管理の徹底 ・個人情報の適正な取扱と漏洩の防止 ・金銭管理の徹底	7 環境への配慮	・ISO14001準拠した環境マネジメント ・運用改善、設備投資省エネ対策 ・循環型社会形成に基づいた4R活動 ・グリーン調達推進による環境配慮 ・地域の環境イベント等への参加・支援
4 地域との連携	・市内スポーツ関連団体との連携、協働 ・地域指導者養成 ・地元の催し、スポーツイベントへの協力 ・市民雇用の創出、地場産業の育成 ・地域事業者とのパートナーシップ	8 公共性への理解	・公共サービス提供者としての自覚 ・コンプライアンスの徹底 ・情報公開と市民への説明責任 ・指定管理者制度の理解とサービス水準向上

「市民が生涯にわたってスポーツに親しむことができる環境」の実現へ貢献！

令和6年度 横浜市神奈川スポーツセンター事業報告書

1 施設の管理運営の基本方針

コロナ収束を見据えながら「スポーツを通じて出会いと交流促進の機会」を提供することで「人とまちが変わっていく」と考え、スポーツを通じたコミュニティの活性化を図るため、基本理念を『人がまちがスポーツで変わる』と設定いたしました。

またこの基本理念の下、下記の8つの基本方針を定め、民間企業の効率性・専門企業のノウハウ・地元企業のネットワーク等、持てる能力を最大限に活用した管理運営を行い、施設の設置目的を効果的に達成したいと考えます。また、本事業を地域貢献事業と位置づけ、基本方針をスタッフ全員で共有し、施設づくり及びまちづくりに取り組みました。

【8つの基本方針】

- 施設としての役割遂行
 - 各協会および連盟の大会を開催、横浜 FC 公式試合 PR、当日・定期教室の開催、他
- 平等・公平な施設運営
 - 個人利用、当日・定期教室のルール整備、他
- 安全安心な施設管理
 - 全職員対象に個人情報研修の実施、避難訓練、他
- 地域との連携
 - 屋台村開催、オープニングイベントの実施、かながわ区民 DAY 開催、他
- 利用者促進・収入増加
 - スポーツ・文化イベント開催、SNS での情報発信、他
- 効果的・効率的な運営
 - 経理研修、定期的な教室運営の見直し、他
- 環境への配慮
 - ごみゼロルート回収、UPDATER 省エネ 100%電力契約、他
- 公共性への理解
 - コロナ禍における適正な利用方法の事前告知および実施、他

2 基本方針を実施する為の目標及び実施策

(1) 重点項目 地域での「出会い」「交流促進」につながる「魅力づくり」として、日常業務を誠実に履行しつつ、真の地域特性を把握し、地域にどんなサービスが必要かを理解しながら、満足できるサービスを提供します。		
(2) 数値目標		
目標設定の視点	運営目標	管理指標・数値
利用者サービス	・空きスペース等を活用した教室事業の拡大実施	・教室開催数 2,150 回以上
業務運営	・施設全体の利用者数向上 ・地域連携事業実施	・令和6年度延べ利用者数 250 千人 (新型コロナウイルス感染症による利用減少を考慮した目標値) ・地域との連携活動を月1回以上
職員育成	・利用者満足度向上	・満足度調査 90%
財務	・利用者増による運用収入、自主事業収入 増	・指定管理料以外の収入 78,784 千円 内訳：施設運営収入 73,641 千円、 自主事業による収入 5,143 千円 (新型コロナウイルス感染症による利用減少を考慮した目標値)

2 基本方針を実施する為の目標及び実施策

(1) 重点項目 地域での「出会い」「交流促進」につながる「魅力づくり」として、日常業務を誠実に履行しつつ、真の地域特性を把握し、地域にどんなサービスが必要かを理解しながら、満足できるサービスを提供致しました。		
(2) 数値目標		
目標設定の視点	運営目標	管理指標・数値
利用者サービス	・空きスペース等を活用した教室事業の拡大実施	・教室開催数 2,139 回
業務運営	・施設全体の利用者数向上 ・地域連携事業実施	・令和6年度延べ利用者数 190 千人 ・地域との連携活動 月1回以上
職員育成	・利用者満足度向上	・満足度調査 90%
財務	・利用者増による運用収入、自主事業収入 増	・指定管理料以外の収入 69,825 千円 内訳：施設運営収入 64,044 千円、 自主事業による収入 5,781 千円

3 施設の平等・公平な利用の確保について
(1) 公共性・公平性に基づいた利用の確保

ア 趣旨

1. 神奈川スポーツセンターの設置目的・役割を十分に認識し、「横浜市スポーツ施設条例・同施行規則」等の関係法令に基づいた管理運営、利用許可業務を行います。また、上記条例等より判断し正当な理由がない限り、（信条・性別・年齢・職業・社会的身分などにより）施設の利用を拒否・制限することはいたしません。

2. 透明性のある公平な利用を確保し、特定の団体による既得権的な独占利用を排除するために、利用予約・許可承認は区の規定を順守し「横浜市市民利用施設予約システム」を活用します。また、システム対象外のものは先着順を原則とし、同時に申請があった場合には抽選等公平かつ明確な説明が可能な方法により決定します。

イ 具体的取組内容（実施事項）

1. 全ての区民に対し、有益な情報を公平に伝達することができるように、施設揭示版やホームページを活用したリアルタイムな情報伝達と、Twitter 等双方向の伝達ツールによる情報の収集を行います。また、横浜市市民利用施設予約システム（空き情報照会システム）を活用し、施設の予約状況を適切に区民へと伝えていきます。

2. 横浜市スポーツ施設条例第 14 条・施行規則第 11 等に基づき、社会福祉・学校教育を目的とする団体や、障がい者等の施設利用者に対し、利用料の減免措置を行います。また同様に、市の定める条件を満たす団体に対し事前の利用承認を行います。利用料金減免や優先利用を承認するにあたっては、条例等に伴うその規定を利用者に十分周知・公布するとともにスタッフへの教育を徹底し、適正な対応に努めます。

3 施設の平等・公平な利用の確保について
(1) 公共性・公平性に基づいた利用の確保

ア 趣旨

1. 横浜市スポーツ施設条例等に基づいた適切な管理運営・利用許可を行うとともに、正当な理由がない限り（信条・性別・年齢・職業・社会的身分などにより）施設の利用を拒否・制限をしない運営を行いました。

2. 公平な利用を確保するため「施設予約システム」を活用した申込み受付を原則とし、対象外のものは先着・抽選等公平かつ明確な説明が可能な方法により決定しました。

イ 具体的取組内容（実施事項）

1. 公平な接客対応が確保できるよう、スタッフの教育研修・意識啓発に努めました。特にハンディキャップのある方々に対しては「公共サービス窓口における配慮マニュアル」等に基づいた対応により不当な差別的扱いをしないよう配慮しました。

2. 全ての区民に対し、公平に情報を伝達することができるように、施設内掲示板、広報誌への掲載により平等に伝達致しました。

- ・ホームページの開設（ウェブアクセシビリティ対応）
- ・X（旧 T w i t t e r ） ・ I n s t a g r a m の活用
- ・館内ポスター
- ・屋外揭示版
- ・近隣施設・町内会へ案内を配架・広報誌の活用



3 施設の平等・公平な利用の確保について
(2) 多言語化に関する取組

ア 趣旨

日本国内で生活をする外国人の方々にも、施設の利用を通じた健康促進や地域交流への参加のきっかけが必要と考え、外国人等に対する配慮を前提とした施設運営を目指します。

イ 具体的取組内容（実施事項）

HPやパンフレット、利用ルール、館内表示等の多言語対応や、一目で何を行うかわかるピクトグラムの使用や、接客時には翻訳アプリを用いるなど外国人利用者が不自由のないような情報提供を行ってまいります。

また構成団体のグループ会社は、英会話スクール等の運営を主に事業展開しています。代表団体も含め、定期的に全スタッフを対象に、英会話研修等を行っており、本施設のスタッフにおいても英会話等の研修を行い、外国人利用者に対し、明確に説明できるよう、また利用者とのコミュニケーション創出のため、対応していきます。



3 施設の平等・公平な利用の確保について
(2) 多言語化に関する取組

ア 趣旨

日本国内で生活をする外国人の方々にも、施設の利用を通じた健康促進や地域交流への参加のきっかけを作り、外国人等に対する配慮を前提とした施設運営を行いました。

イ 具体的取組内容（実施事項）

HPやパンフレット、利用ルール、館内表示等の多言語対応や、一目で何を行うかわかるピクトグラムの使用や、接客時には翻訳アプリを用いるなど外国人利用者が不自由のないような情報提供を行ってまいりました。

受付窓口にて多言語の対応が出来るようタブレットを用いて対応いたしました。



3 施設の平等・公平な利用の確保について
(3) 障害者の利用支援に関する取組

ア 趣旨	
障がい者の利用ニーズを満たし、施設利用を促し、さらには利用の幅を広げるために様々な利用支援の取り組みを行います。	
イ 具体的取組内容（実施事項）	
1. 障がい者等の観点からの施設評価	
障がい者のより多様な利用を可能とするために、また障がい者等本人でなければ気付きにくい様々な事項を理解するために、次のとおり情報収集を行います。	
・ヒアリング調査	
・現地での動向調査	
・障がい者の視点に立ったチェック調査	
2. 障がい者等の意見を反映した施設運営	
上記の調査結果に基づき、施設の管理運営手法の改善を行います。また、公の施設において可能な範囲においての施設改修計画を立て、修繕額の範囲内で指定管理者が修繕を行うとともに、それ以上のものに関しては、神奈川区との協議のうえ予算化した上で改修工事を実施します。	
わかり易い案内表示	だれもが一目で施設や利用方法を理解できるように、わかりやすいピクトグラム(絵表示)による案内表示を充実させるとともに、使用器具には番号での表示を行うなど、分かり易さを重視した案内表示を充実させます。
耳マーク ハートプラスマーク	耳の不自由な方が気軽に筆談を申し出いただけるように「耳マーク」を掲示するとともに、スタッフが簡単な手話にて対応します。また、内部障がい者・内臓疾患患者といった「目に見えない障害」を持つ方も安心して利用できるよう配慮します。
施設のバリアフリー	投入口・取出口等の操作性を高めた「バリアフリータイプ自販機」の設置を提案するとともに、スポーツ用車椅子を配置・更衣室への手すりの設置など、設備等の改善面からのサービス向上を検討・実施します。
心のバリアフリー	内閣府発行の高齢者・障害者に配慮した窓口マニュアルによる対応を行います。また施設内の「バリアフリーマップ」を作成・配布します。介助の補助・準備片付けのお手伝い等に関しても最大限の協力を行います。

3 施設の平等・公平な利用の確保について
(3) 障害者の利用支援に関する取組

ア 趣旨	
障がい者の利用ニーズを満たし、施設利用を促し、さらには利用の幅を広げるために様々な利用支援の取り組みを行いました。	
イ 具体的取組内容（実施事項）	
1. ヒアリング調査の実施	
アンケート調査の実施	
2. 障がい者等の意見を反映した施設運営を実施いたしました。	
わかり易い案内表示	だれもが一目で施設や利用方法を理解できるように、わかりやすいピクトグラム(絵表示)による案内表示を充実させるとともに、使用器具には番号での表示を行うなど、分かり易さを重視した案内表示を充実させます。
耳マーク ハートプラスマーク	耳の不自由な方が気軽に筆談を申し出いただけるように「耳マーク」を掲示するとともに、スタッフが簡単な手話にて対応します。また、内部障がい者・内臓疾患患者といった「目に見えない障害」を持つ方も安心して利用できるよう配慮します。
施設のバリアフリー	投入口・取出口等の操作性を高めた「バリアフリータイプ自販機」の設置を提案するとともに、スポーツ用車椅子を配置・更衣室への手すりの設置など、設備等の改善面からのサービス向上を検討・実施します。
心のバリアフリー	内閣府発行の高齢者・障害者に配慮した窓口マニュアルによる対応を行います。また施設内の「バリアフリーマップ」を作成・配布します。介助の補助・準備片付けのお手伝い等に関しても最大限の協力を行います。

4 施設の効用の最大限発揮について
(1) 利用者本位のサービス提供

ア 趣旨

1. 提供するサービスの向上を図り、利用者満足度の高い運営を行うためには実際に「利用者が何を望んでいるのか」を正確に把握することが大切です。利用者の要望を把握したうえで、そのニーズを反映しサービスを提供することで、利用者の満足度を高め、多くの人々が何度も訪れる施設をつくりま

す。

イ 具体的取組内容（実施事項）

①各種スポーツ教室の開催

②各種イベントの開催

③健康づくりへの取り組み

④物販・レンタルの実施

⑤専用レンタルロッカー設置

⑥Wi-Fi 環境の整備

⑦券売機キャッシュレス対応化

⑧プロスポーツチームの発信力を活かした広報・PR

4 施設の効用の最大限発揮について
(1) 利用者本位のサービス提供

ア 趣旨

1. 提供するサービスの向上を図り、利用者満足度の高い運営を行うためには実際に「利用者が何を望んでいるのか」を正確に把握することが大切です。利用者の要望を把握したうえで、そのニーズを反映しサービスを提供することで、利用者の満足度を高め、多くの人々が何度も訪れる施設をつくりま

す。

イ 具体的取組内容（実施事項）

1. 各種スポーツ教室の開催

※別紙のとおり

2. 各種イベントの開催

2024 横浜スポーツレクリエーションフェスティバル参加等

3. 健康づくりへの取り組み

定期的に体組計を使用した無料測定会を実施いたしました。

4. 物販・レンタルの実施

トレーニングシューズ、短パン・卓球・バドミントンの用具等充実させ実

施致しました。

5. 専用レンタルロッカー設置

いつでも手軽に施設を利用できるよう設置致しました。

6. Wi-Fi 環境の整備

利用者向けに館内掲示にて周知し、運用しました。

7. 券売機キャッシュレス対応化

券売機に交通系 IC リーダーを設置しました。

8. プロスポーツチームの発信力を活かした広報・PR

共同事業体である横浜 FC と協力した運営を実施しました。

4 施設の効用の最大限発揮について
(2) 広報・利用促進活動

ア 趣旨		
1. 施設の魅力・サービス向上策を利用者に認知させ、利用の促進につなげていく「PR・広報活動」を充実させます。PRを行うにあたっては、利用する媒体の特性を理解し、(一定の媒体に偏ることのない)効果的な組み合わせによって多くの区民に対し情報を伝達されるよう工夫をし、施設・事業の認知度を高めていきます。		
2. 効果的な広報・宣伝活動を行なっていくために、施設利用者に発信するもの (LevelⅠ)、区内に対して発信するもの (LevelⅡ)、区を越え広域に発信するもの (LevelⅢ) に分類をし、活動を分かりやすく整理をしながら実践します。		
イ 具体的取組内容 (実施事項)		
Lv.	手法(媒体)・具体内容	
Ⅰ	施設利用者に発信	
	パンフレット、チラシ配布	利用案内、参加者の募集などをリーフレットスタンドに配置 区内施設・関係団体・活動団体の配布物等の配置
	館内でのポスター掲示	事業やイベント等の周知 国や県・区市町村の主催する事業等の周知
	機関誌の発行	定期的に機関誌を発行し、事業やイベントの周知 利用グループや地域の情報なども掲載
	直接説明や口コミ効果	事業の時期に合わせて口頭でのインフォメーションを実施
	「情報コーナー」の運営	事業等のお知らせを掲示／団体、協会、連盟等の情報を掲示／利用団体の会員募集ポスターの掲示等
Ⅱ	区内に対して発信	
	区広報への掲載	事業参加者の募集や臨時休館などの情報を区広報に掲載 依頼
	区内主要施設との連携 鉄道・バス 等	相互にパンフレット、チラシを設置、イベントの開催 駅貼りポスターやチラシ等の設置
	区内企業へのPR 団体の職員組合や互助会 等へのPR	企業の健康保険組合などとの連携を打診 指定施設としての連携を打診
	区を越え広域に発信	
Ⅲ	施設ホームページ	年間事業スケジュール掲載／新着情報(耳寄り情報、イベント情報など)更新掲載／広報紙電子版／利用者アンケート実施／
	マスメディア	地域情報誌や地域ポータルサイト等への投げかけ
	SNS	Twitter、Facebook、Instagram、LINE、YouTube 他
	新聞折り込み	周辺地域に対し実施する事業を周知(参加募集のタイミング)

4 施設の効用の最大限発揮について
(2) 広報・利用促進活動

ア 趣旨	
1. 施設の魅力・サービス向上策を利用者に認知させ、利用の促進につなげていく「PR・広報活動」を充実させます。PRを行うにあたっては、利用する媒体の特性を理解し、(一定の媒体に偏ることのない)効果的な組み合わせによって多くの区民に対し情報を伝達されるよう工夫をし、施設・事業の認知度を高めていきました。	
2. 効果的な広報・宣伝活動を行なっていくために、施設利用者に発信するもの (LevelⅠ)、区内に対して発信するもの (LevelⅡ)、区を越え広域に発信するもの (LevelⅢ) に分類をし、活動を分かりやすく整理をしながら実践いたしました。	
イ 具体的取組内容 (実施事項)	
1. 施設パンフレットを昨年リニューアル。今年度は継続配布しました。	
2. ホームページ・SNS・広報を活用し各世代に向けての広報を行いました。	
3. 近隣主要施設と連携を図りパンフレット・チラシの設置を行いました。	
4. トレーニング室利用回数券を発行しています。	
5. 濱ともカードの提示で毎月、5日、15日、トレーニング利用サービスを実施致しました。	
6. ネコの目システムを導入し、トレーニング室空き情報をリアルタイムで発信致しました。	
	

4 施設の効用の最大限発揮について
(3) スポーツ教室等の計画

ア 趣旨	1. 生涯にわたりスポーツに親しみ、健康な生活をおくる「スポーツで育む地域とくらし」の推進をさらに加速させるため、通常の施設サービスを補完し、施設の持つ能力の最大化をはかる様々なスポーツ・教室を実施します。実施にあたっては一般利用者への影響に配慮した現実的な計画で展開していきます。また区民ニーズの変化に敏感に対応して随時内容の更新を図り、いつまでも利用者に喜ばれる教室展開を図ります。
	2. 新型コロナウイルスとの共存する新たな日常社会を見据えて、適切な換気・消毒等による感染症対策の継続及びオンライン教室の拡充を行っていきます。
イ 具体的取組内容（実施事項）	1. 全ての世代を対象：『身体活動』『生涯学習』をテーマとした教室の開催
	2. 乳幼児・青少年／保護者を対象：『子どもの体力向上』『居場所づくり』をテーマとした教室の開催
	3. 成人(青壮年)を対象：『心と体の健康支援』をテーマとした教室の開催
	4. 中・高年を対象：『生涯現役』『新たな生きがい・余暇の充実』をテーマとした教室の開催
	5. 指導者を対象：今までの『学ぶ』により培ってきた経験・知識を発揮する事のできる『活動する』『教える』場を提供
	6. 障がい者対象：『ひとり一人にあった運動に親しむ』をテーマに健常者と一緒に楽しめる障がい者スポーツイベントプログラムの開催

4 施設の効用の最大限発揮について
(3) スポーツ教室等の計画

ア 趣旨	1. 生涯にわたりスポーツに親しみ、健康な生活をおくる「スポーツで育む地域とくらし」の推進をさらに加速させるため、通常の施設サービスを補完し、施設の持つ能力の最大化をはかる様々なスポーツ・教室を実施します。実施にあたっては一般利用者への影響に配慮した現実的な計画で展開していきます。また区民ニーズの変化に敏感に対応して随時内容の更新を図り、いつまでも利用者に喜ばれる教室展開を図ります。
	2. 新型コロナウイルスとの共存する新たな日常社会を見据えて、適切な換気・消毒等による感染症対策を継続致しました。
イ 具体的取組内容（実施事項）	
別紙添付	

4 施設の効用の最大限発揮について
(4) 自主事業の計画

ア 趣旨 「市民のスポーツと健康づくりの拠点」と位置づけられる本施設を有効活用するため一体的に活用し、利用者の目的や特性に応じて誰もが快適にスポーツや健康づくり活動に取り組めるよう、自主事業を展開してまいります。 イ 具体的取組内容（実施事項） 1. 各種スポーツ教室等の開催 スポーツ・レクリエーション活動による区民の明るく豊かな健康ライフの実現に向けた役割を担い、コミュニティ形成の大きな機能を果たすための事業であるとの認識の基、「生涯にわたってスポーツ・レクリエーションを楽しむ」をテーマに、一定のターゲットに偏らない、誰もが身体を動かすことを楽しめる多種多様なスポーツ教室を実施します。 2. 自宅で出来る運動・ストレッチ動画の配信 新型コロナウイルス感染症予防で外出を控える人が多い状況下において、自宅でできる運動・ストレッチ動画を配信し、施設へ足を運ぶきっかけづくりとします。 3. 物販・レンタルの充実 シャトル、ボール、タオルといった簡易なものから、シューズ・ラケット・ウェア等本格的なものまで様々な販売品やレンタル品を用意し、利用者が手ぶらで来てもスポーツが楽しめる、質の高いスポーツ環境を整えます。 4. 専用レンタルロッカーの貸し出し 個人・団体専用ロッカーの貸出サービスを実施し、手ぶらで施設にやってこられる環境を整えます。なお、トラブルを防止するためロッカー貸出時には利用者情報の登録を行うなど、安全管理に配慮した運営を行います。 5. 各団体との連携によるイベント開催 横浜スポーツパートナー（横浜FC、横浜G R I T S、横浜ビー・コルセアーズ）をはじめとする各団体や選手との連携により、スポーツの楽しさを体験できるイベントを定期的を開催していきます。
--

4 施設の効用の最大限発揮について
(4) 自主事業の計画

ア 趣旨 「市民のスポーツと健康づくりの拠点」と位置づけられる本施設を有効活用するため一体的に活用し、利用者の目的や特性に応じて誰もが快適にスポーツや健康づくり活動に取り組めるよう、自主事業を展開しました。 イ 具体的取組内容（実施事項） 1. 親子サッカー教室の実施 2. 施設ホームページへ無料動画掲載 3. シャトル・ボール・タオル等を販売 4. 個人・団体レンタルロッカーの貸し出し 5. 横浜FC・総合型地域スポーツクラブと連携したイベントを実施 6. トレーニング室 ポイントカード導入  ◇無料動画掲載 

4 施設の効用の最大限発揮について
(5) 業務履行体制

ア 趣旨 1. 「公共施設の従事者＝区（市）民のための職員」との考えのもと、施設の顔として、また、神奈川区職員に準ずる立場という心構えをもって対応を行える人材を引き続き育成します。 2. 施設（指定管理者）の運営（経営）の安定と、利用者への質の高いサービスを実現できる人材育成を目指した研修をし、スタッフ個々の能力に委ねるのではなく、誰が応対しても高品質で均一したサービスを提供できるように職員研修等を行っていきます。 3. 新人や再雇用者を含めた全従業員の研修において「ライセンス制／研修管理システム」を導入し、ステップアップ方式をとることでスタッフのモチベーションの向上を図ります。 イ 具体的取組内容（実施事項） 1. 神奈川スポーツセンターに勤務する、グループ合計約30名の従業員全てに対し、労働関連法令にかなう労働環境を提供できるよう、全社的な内部規律・規則の整備とともに、現地スタッフの労働環境（就業状況・賃金・人員配置など）に留意するとともに、モチベーション低下などの運営上のマイナス要素に対しても適正に対処します。また、労働災害対策に関しても『安全と健康の確保』が継続的な事業活動に欠かせないものと認識し、現場インスペクションを定期的実施して、安全で快適な職場と個人の健康を実現するための活動を推進します。 2. 各社及びJVの就業規則に準拠し、無理のない人員配置及び労働時間管理を行います。1日8時間、週40時間を規定とし、36協定を届出ることにより法定労働時間及び変形労働時間制による労働時間を延長することを可能とします。なお、各担当責任者は週単位のシフト及び労働時間管理をマネジメントし、総括責任者との連携をとりつつ明るい職場づくりに努めます。 3. 「従業員の安全と健康の確保」が継続的な事業活動に欠かせないとの認識のもと、安全で快適な職場と個人の健康を実現するための活動を推進することを基本方針に掲げ、定期的な施設巡回を実施し、職場の安全衛生の維持・向上を図るなど、職場をベースとした活動を展開します。
--

4 施設の効用の最大限発揮について
(5) 業務履行体制

ア 趣旨 1. 計画的な教育研修の実施により、スタッフのサービスレベルの更なる向上・均一化を実現するとともに、内部規律・規則の整備運用により、関連法令にかなう適正な労働環境を提供しました。 2. 人材育成を目指した研修を実施し充実したサービスを提供できる適正な人員配置・支援体制による管理運営を行いました。 3. 休館日を利用し従業員研修を実施いたしました。 イ 具体的取組内容（実施事項） 1・構成各社の就業規則に準拠し、1日8時間、週40時間を規定とした無理のない人員配置及び労働時間管理を行いました。 2・36協定届出・変形労働時間制等、関連法令にかなう労働環境を提供しました。 3・社員全員による明るい職場づくりにより、スタッフのモチベーション低下などの運営上のマイナス要素に対しても適正に対処しました。 4・エリア管理者による定期的な巡回指導、災害時安全キットの配置により職場の安全衛生の維持・向上を図るとともに、健康診断の受診によりスタッフ個人の健康確保も推進しました。
--

5 本市の重要施策を踏まえた取組について

(1) 個人情報保護・情報公開、人権尊重、環境への配慮、市内中小企業優先発注など、本市の重要施策を踏まえた取組

ア 趣旨 神奈川区の業務代行者として、横浜市の各種重点施策(個人情報保護・情報公開、人権尊重、環境への配慮、市内中小企業優先発注など)を十分理解・順守した上で運營業を実行していきます。 イ 具体的取組内容(実施事項) 1. 個人情報保護: 市民の個人情報を取り扱う個人情報取扱事業者としての認識を持ち、「個人情報保護法」、「横浜市個人情報の保護に関する条例」を引き続き遵守しつつ運営を行っていきます。 2. 情報公開: 施設管理運営に関わる市民の知る権利を保障し、情報公開の推進を図ることで、市民(利用者)に説明する責務を全うし、施設への理解と協力を深めます。 3. 人権尊重: スタッフ 1 人ひとりに対し研修を通じて、人権に関する幅広い知識・感覚を身に付けさせ、人権尊重を基調とした施設運営に努めます。この土台を下に、市民に対して人権尊重の重要性について理解を深めてもらえるよう、スポーツを活用した啓発活動を実施致します。 4. 環境への配慮: 「横浜市環境管理計画」や「ヨコハマ 3R 夢」、「横浜市 SDGs 未来都市計画」等に沿った、環境に配慮した管理運営を行います。また、節電・節水・公共交通機関や自転車の利用などを率先して行うとともに、利用者にも呼びかけCO2を削減する省エネルギー型の管理運営に努めます。紙・文具・OA機器・ユニフォーム・各種物品等の購入においても、「神奈川県グリーン購入基本方針」に基づき、環境負荷の少ない物品等を購入するよう努めます。 5. 市内中小企業優先発注: 中小企業の振興が市内経済の発展において果たす役割の重要性を理解した上で、“地産地消”の理念の下、市内中小業者に発注選定要件の優先性を設け、運営上必要な業務や物品に関する発注を行うことにより、経済の活性化に貢献します
--

5 本市の重要施策を踏まえた取組について

(1) 個人情報保護・情報公開、人権尊重、環境への配慮、市内中小企業優先発注など、本市の重要施策を踏まえた取組

ア 趣旨 神奈川区の業務代行者として、横浜市の各種重点施策(個人情報保護・情報公開、人権尊重、環境への配慮、市内中小企業優先発注など)を十分理解・順守した上で運營業を実行いたしました。 イ 具体的取組内容(実施事項) 1. 個人情報保護研修を実施いたしました。 2. HP、SNS 利用し積極的に情報を発信いたしました。 3. 休館日を利用し人権尊重について研修会を実施いたしました。 4. 節電・節水を利用者へも呼びかけ省エネルギー型の運営に努めました。 5. 市内中小企業へ消耗品、備品の発注を積極的に行いました。

6 管理運営経費について

(1) 利用料金等収入増及び経費縮減への取組

ア 趣旨
事業の継続と共にサービス水準の維持・向上により、利用者増（＝収入増）を図ります。
イ 具体的取組内容（実施事項）
1. 利用者増・収入増への取り組み
稼働率の高い時間帯や施設はその水準を維持するとともに、空き時間帯・施設の有効活用や機能向上等、新たなサービス展開、各種スポーツ教室事業改善などにより、新規利用者の獲得と継続利用（リピーター）の促進を図り、収入の増加を計画します。
なお、令和6年度については、新型コロナウイルス感染症による利用減少を考慮した利用者数及び収入目標を設定しています。
2. 効率的運営・経費縮減に向けた取組み
①人件費
労働条件・職場環境等への配慮とともに、スタッフのモチベーション維持・向上を図り、安定的な雇用(人員確保)に努めることを前提に、雇用形態や勤務形態の多様化、個々のスキル向上、効率化により人件費の縮減(増加抑制)に努めます。
・ 正規職員の効果的な配置と短時間労働者の雇用
・ マルチジョブシステムによる業務効率の向上
・ スケールメリットを活かしたマネジメント
②維持管理費・修繕費
・ 業務フローの見直しによる定期点検コスト削減
・ 予防保全を基本とした業務計画
③水光熱費
・ 夏季において28℃前後、冬季においては20℃前後であること
・ 人感センサーによる消灯、減光を実施する
3. 収支計画について
令和6年度の収支計画については、社会情勢に応じ年度途中で見直す可能性があります。また、収支差額等については、横浜市と協議を行います。

6 管理運営経費について

(1) 利用料金等収入増及び経費縮減への取組

ア 趣旨
事業の継続と共にサービス水準の維持・向上により、利用者増（＝収入増）を図る取り組みを実施しました。
イ 具体的取組内容（実施事項）
1・利用者増・収入増への取り組み
空き時間帯を SNS や HP にて積極的に発信いたしました。
一次募集の状況を把握し二次募集の周知を積極的に行い教室事業の定員を増やす努力をいたしました。
2・効率的運営・経費縮減に向けた取組み
① 正規職員の効果的な配置と短時間労働者の雇用
・ シフト・ローテーションによる変更労働時間制の採用により、責任者等正規職員の効率的な配置を実現しました。
・ 臨時職員等短時間労働者の採用・効率的な配置により、繁忙差に応じた雇用調整を実現しました。
② 維持管理費・修繕業務
・ 清掃等維持管理業務の直営化の推進により、業務委託コストの削減を推進しました。自主点検・予防的施設修繕の実施により、不具合の早期発見・早期対応を実施し、施設維持管理・修繕コストの削減を実現いたしました。
③ 水光熱費について
・ UPDATER（みんな電力）再エネ 100%の電力会社と契約を実施しています。
・ こまめな消灯・空調運転の効率化等、運用改善によるエネルギー使用量の削減に努めました。
・ 更衣室シャワーノズル変更による節水等、設備投資型対策によりエネルギー使用量の削減を進めました。
3. 収支計画について
令和6年度の収支計画については、変更はありませんでした。

6 管理運営経費について

(2) 施設の課題等に応じた費用配分

ア 趣旨

神奈川スポーツセンター指定管理業務（自主事業除く）の支出割合の大きな、①人件費 ②業務委託費③水光熱費について様々な対策によるコストの削減・業務の効率化を追求することによる節減策を講じていきます。

一方、施設・設備の予防保全につながる保守点検や利用者増・収入増につながるサービス向上策への費用は積極的な投資を行ってまいります。

イ 具体的取組内容（実施事項）

- ・法令に基づく点検に加え自主的な点検を推進し、定期的な巡回点検による設備監視で不良箇所などを発見、素早い対応をすることで、不要な臨時点検・修繕コスト削減を図ります。
- ・スタッフが、固定化されたセクションや業務の範疇にとらわれることなく柔軟に従事する、マルチジョブシステムを採用します。各スタッフが当施設に係る様々な業務に対応し業務効率を高めることで、ゼネラリストを育成すると同時に、余分な管理コスト（人件費）を削減します。
- ・維持管理スタッフの業務効率化のため、ICT 支援ツールの運用により、建物管理業務や備品・消耗品情報をシステム化し、管理データの効果的な活用を図ることで施設管理業務の予算計画の立案、最適な保全対策、課題への対応、備品・消耗品の補充などがスピーディーに実行可能となります。また、スタッフの人事異動時においても引継ぎを効率よく行え、事故防止に活用できます。



6 管理運営経費について

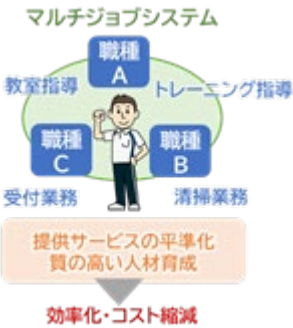
(2) 施設の課題等に応じた費用配分

ア 趣旨

管理運営経費に占める割合の大きな、人件費・業務委託費・維持管理費・水光熱費を中心に効率化を追求し、コストの削減を実現しました。

イ 具体的取組内容（実施事項）

- ・法令に基づき点検、確認を実施いたしました。
- ・スタッフが、固定化されたセクションや業務の範疇にとらわれることなく柔軟に従事する、マルチジョブシステムを実行し人件費削減に努めました。
- ・備品・消耗品等の購入について承認制度を導入し管理することでコスト削減に努めました。



6 管理運営経費について
(3) 適正な委託・調達・雇用

ア 趣旨

当グループは、指定管理業務を実施するにあたり、直営・自社管理での履行を原則としておりますが、業務の専門性や地域連携・地域経済の活性化の視点から業務の一部を第三者に委託します。

イ 具体的取組内容（実施事項）

1. 業務委託内容

委託業務	頻度・回数	委託業務	頻度・回数
日常清掃	毎日	消防機器・総合点検	1回/年
定期清掃	随時	エレベーター点検	随時
建物巡回点検及び立会作業	24回/年	自動ドア点検	3回/年
自家用電気工作物点検	12回/年	建物診断	1回/年
上水受水槽点検・清掃	1回/年	機械警備	随時
貯湯槽点検・清掃	1回/年	体育機器保守点検	1回/年
温水ヒーター点検	2回/年	空気環境測定	2回/年
膨張水槽点検	随時	害虫防除(全般調査)	2回/年
冷水器点検	随時	害虫防除(重点箇所調査)	4回/年
給湯器点検	随時	簡易専用水道検査	1回/年
冷却塔点検・清掃	2回/年	飲料水水质検査(11項目)	1回/年
直焚吸収式冷水発生機点検	2回/年	飲料水水质検査(28項目)	1回/年
プレフィルター清掃	4回/年	レジオネラ属菌検査(給湯系統)	1回/年
空調機簡易点検	4回/年	レジオネラ属菌検査(冷却塔系統)	2回/年
送風機・排風機点検	随時	中・高木剪定	2回/5年
エアハンドリングユニット点検	1回/年	低木刈込	1回/年
全熱交換器点検	1回/年	薬剤散布	2回/年
純水機点検	随時	除草	12回/年
空冷HP点検	5回/2年	施肥	1回/年
消防機器点検	1回/年		

2. 市（区）内事業者への優先的委託・調達

地元事業者に発注選定要件の優先性を設け、運営上必要な業務や物品に関する発注を行うことにより、地域経済の活性化に貢献します。

3. 市（区）民、高齢者、障がい者の積極的雇用

従業員の雇用においては、地域の住民に働く場を提供すべく市民（区民）を優先的・積極的に採用していくと共に高齢者及び障がい者に対しても積極的に働く場を提供していきます。

6 管理運営経費について
(3) 適正な委託・調達・雇用

ア 趣旨

当グループの設備スタッフが、毎月定期的に施設の巡回点検を行い経年劣化等による事故防止に努めました。特に外壁のはく離や漏水、漏電などで利用者の安全が損なわれることが無いよう施設の安全性を保ちました。

イ 具体的取組内容（実施事項）

1. 業務委託内容

日常清掃	頻度	定期清掃	頻度
清掃箇所	回数	清掃箇所	回数
衛生設備(トイレ、更衣室 等)の洗浄	3～6回/日	床清掃(通常)	4回/年
体育室	6回/日	ガラス・鏡	5回/年
ロビー、廊下、自動販売機周辺	1回以上/日	シャワー室壁面	12回/年
窓、鍵	随時	換気扇・ガラリ	1回/年
器具倉庫、機械室	1回以上/日	地階駐車場清掃	3回/年
事務室	随時	モップ系交換、掃除機紙パック回収	10回/年
出入口マット	1回以上/日		

3. 市（区）民、高齢者、障がい者の積極的雇用

従業員の雇用においては、地域の住民に働く場を提供すべく市民（区民）を優先的・積極的に採用していくと共に高齢者及び障がい者に対しても積極的に働く場を提供していきました。

令和6年度 障がい者雇用 1名採用

7 施設管理について

(1) メンテナンス及び環境保持・環境配慮

ア 趣旨

当施設は竣工して 25 年以上経過している施設であり、維持管理を行っていく上で設備の経年劣化など突発的な不具合が生じる可能性が高くなることが想定されます。

予防保全を含めきめ細やかな修繕を実施すると同時に、計画的な維持管理が重要であると考えます。

イ 具体的取組内容（実施事項）

- 施設巡回点検は、経験豊富な設備スタッフが設備機器等の状態確認を行い、予防保全に努めます。
- 巡回点検時には、施設に則した巡回チェックシートを作成するとともに、計測機器だけではなく、音や臭いなど五感を最大限に活用し異常を早期に発見することで、事故を未然に防止します。
- 保守点検や巡回点検での点検結果及び修繕記録のデータを蓄積し、設備機器等の特徴を把握することでの的確な予防保全に努めます。
- 設備機器の保守管理等については、当施設に関連する法令を遵守し、「設備等保守管理業務計画」に則り適切に業務を実施してまいります。点検につきましては、メーカー対応が必須の点検はメーカーで実施し、それ以外の点検は市内の専門会社へ積極的に発注してまいります。

定期自主点検	頻度	実施月											
項目	回数	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
建物巡視点検及び立会作業	24 回/年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
自家用電気工作物点検	12 回/年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
上水受水槽点検・清掃	1 回/年					●							
貯湯槽点検・清掃	1 回/年				●								
温水ヒーター点検	2 回/年					●						●	
配湯水槽点検	随時	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
冷水器点検	随時	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
給湯器点検	随時	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
冷却塔点検・清掃	2 回/年		●			●							
直焚吸収式冷温水発生機点検	2 回/年		●						●				
プレフィルター清掃	4回/年		●			●			●			●	
空調機簡易点検	4回/年		●			●			●			●	
送風機・排風機点検	随時	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
エアークハンドリングユニット点検	1 回/年								●				
全熱交換器点検	1 回/年								●				
純水機点検	随時	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
消防機器点検	2 回/年			●						●			
消防機器・総合点検	2 回/年			●						●			
エレベーター点検	12 回/年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
自動ドア点検	4 回/年		●			●			●			●	
建物診断	1 回/年				●								
機械警備	随時	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
体育機器保守点検	1 回/年												●

毎月第 4 月曜日の休館日にて計画的に実施いたします。

7 施設管理について

(1) メンテナンス及び環境保持・環境配慮

ア 趣旨

築 30 年と老朽した施設において、予防保全的な修繕対応により不具合の発生を防止し、可能な限りの長寿命化を図りました。

場当たりの短期的対応ではなく、日常の維持管理データや豊富な維持管理経験に基づく予測と対応により、経年劣化による設備や躯体の想定寿命に備えました。

イ 具体的取組内容（実施事項）

定期自主点検	頻度	実施月											
項目	回数	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
建物巡視点検及び立会作業	12 回/年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
自家用電気工作物点検	6 回/年	●		●		●		●		●		●	
上水受水槽点検・清掃	1 回/年					●							
貯湯槽点検・清掃	1 回/年			●									
温水ヒーター点検	2 回/年					●						●	
冷水器点検	随時	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
給湯器点検	随時	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
冷却塔点検・清掃	2 回/年		●			●							
直焚吸収式冷温水発生機点検	2 回/年		●						●				
プレフィルター清掃	4回/年		●			●			●			●	
空調機簡易点検	4回/年		●			●			●			●	
送風機・排風機点検	随時	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
エアークハンドリングユニット点検	1 回/年								●				
全熱交換器点検	1 回/年								●				
純水機点検	随時	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
消防機器点検	2 回/年			●						●			
消防機器・総合点検	2 回/年			●						●			
エレベーター点検	12 回/年	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
自動ドア点検	4 回/年		●			●			●			●	
建物診断	1 回/年				●								
機械警備	随時	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
体育機器保守点検	1 回/年												●

毎月第 4 月曜日の休館日にて計画的に実施いたしました。

(2) 修繕等への取組

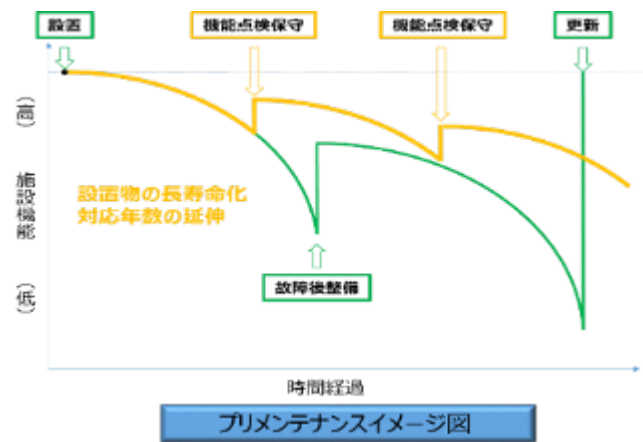
ア 趣旨

施設を効率よくマネジメントするにあたって、修繕費の計画的かつ効率的な運用が欠かせません。建物・施設設備の長寿命化によるライフサイクルコストの低減を実現するため、巡回点検や専門メーカーによる定期点検で得られた結果を修繕計画にフィードバックし、今後想定される設備機器の不具合を予測して効率的に修繕計画を策定し、大きな不具合を未然に防止します。

イ 具体的取組内容（実施事項）

利用者が安全・安心・快適に利用できる状態を維持するためには、日々の点検と修繕が必要不可欠です。

施設設備の巡回点検を行い故障やトラブルを未然に防ぎます。予防保全を行うことで、危険箇所を早期発見し、長期的な視点で捉えた補修・修繕費用の軽減を図ります。



(2) 修繕等への取組

ア 趣旨

予防保全的な修繕対応により不具合の発生を防止し、可能な限りの長寿命化を図りました。

場当たりの短期的対応ではなく、日常の維持管理データや豊富な維持管理経験に基づく予測と対応により、経年劣化による設備や躯体の想定寿命に備えました。

イ 具体的取組内容（実施事項）

日常・定期のメンテナンス結果に基づき、修繕の必要な部位を確認するとともに、優先度及び費用対効果を勘案して修繕計画を立案・実施を行いました。予防保全を計画的に行うことにより、「摩擦故障期」における「故障率の低下」を実現し、機能を維持しながら機器の長寿命化・修繕費の減少を図りました。

【修繕の実施状況】

修繕箇所	実施期間	主な修繕の内容
正面玄関前ユカ 第二体育室	4月17日 4月12日	正面玄関前床破損修繕 CDプレーヤー更新
券売機	5月27日	新札対応変更
駐車場精算機 1F男子トイレ	6月24日 6月26日	新札対応変更 小便器修繕
全館	8月26日	消火器更新
トレーニング室	10月11日	トレーニングマシン修理
男子シャワー室	2月1日	漏水応急処理
男子シャワー室	3月24日	漏水対策・シャワー改修
トレーニング室	3月27日	トレーニングマシン修理

8 安全管理について

(1) 平常時の体制

ア 趣旨 基本的な安全対策として、「横浜市防災計画」や「防災マップ」「洪水ハザードマップ」等の関連法令・計画を熟知し、加えて今までのケーススタディーを踏まえ策定した「神奈川スポーツセンター安全管理マニュアル」を運用します。 また、スタッフ一人ひとりが「確認」「未然防止」の必要性を熟知して行動することができるよう、定期的な教育により意識改革を図ります。 利用者の安全対策は「安全に安心して利用できる施設の確保」であることが前提ですが、不測の事態に備えて「迅速に対応できる体制」も整備できていることが重要であると考えております。
イ 具体的取組内容（実施事項） 施設で起こる多くの事故や災害には、発生前に必ず何らかの兆候（前触れ）があり、複数の“兆候”が積み重なって事故等の“現象”になると考えられます。そして現象の裏には発生の“原因”が隠れており、兆候の早期発見、現象・原因への適切な対策によって多くの事態は回避できると考えています。 当グループは「安全管理マニュアル」により事故防止対策を行いますが、（マニュアル化された業務の履行だけではなく）「兆候・現象・原因」の関連性を認識し、日常的に施設の利用状況を把握する“観察力”を身につけることが緊急事態発生防止と被害の抑制に最も有効だと考えています。 各セクションチーフ・スタッフは、日常の事故防止対策として業務前・後の施設敷地内の巡回、営業中における巡回点検を行います。事故が起りやすいような見通しの悪い箇所は、備品の移動や植栽の整備を行い、周囲からの見通しを確保するなど、事件・事故の未然防止に努めます。 安全対策責任者（総括責任者）は、施設スタッフへの教育・指導、定期的な研修により危機意識を養成し、セーフティチームを交えた運営会議や研修で危機管理体制への啓発を行い、日頃の業務から「兆候・現象・原因」の関連性を認識した、事故発生防止と被害抑制に有効な体制の実効力強化を図っていきます。 また、災害や事故発生等の緊急時に、利用者の安全な場所への誘導や障害物の撤去等迅速な対応ができる体制を確立するために、これを確実にしていく研修を継続的に進めていきます。

8 安全管理について

(1) 平常時の体制

ア 趣旨 市の関連法令・計画等を踏まえた、安全管理に関する指針等を作成し、適正な運用を行いました。 スタッフ一人ひとりが安全管理を意識した行動ができるよう、定期的な教育により意識向上を図りました。
イ 具体的取組内容（実施事項） 事故の未然防止を前提としつつ、不測の事態においても迅速・適切な対応が取れるよう、責任者を中心とした危機管理体制の整備を行いました。 神奈川区防災計画や関連法令・計画を熟知した上で、グループのケーススタディーを踏まえた「神奈川スポーツセンター危機管理マニュアル」を策定しました。 上記マニュアル等に基づき、スタッフへの指導や運営ミーティングにより危機意識の向上を図るとともに、スタッフ一人ひとりが「確認」「未然防止」の必要性を熟知した行動することができるよう教育を行いました。 日常の事故防止対策として業務前・後の施設敷地内の巡回、営業中における巡回点検を行いました。

8 安全管理について
(2) 緊急時の体制

ア 趣旨 緊急時には、安全管理マニュアルに基づき迅速且つ適確に発生後の情報収集を行い、それらを基に判断と指揮を実行できる危機管理体制及び連絡体制を確立することが重要です。 管理運営責任者を危機管理責任者とし、緊急時における情報管理や、対処（収集・判断・指揮）の流れを一元化することで、混乱の無い対応を実現します。 危機管理責任者は被害の抑制と事態の収拾に努めると共に、区や関係機関、グループ本部へ事故発生時の一報及び経過・処理後の報告を行い、連携を取りながら対応していきます。 また、事故発生時には被害者の救護を最優先にした対応を心掛けます。状況に応じ、区内・市内近隣拠点からの応援も受入れ、事態の収拾に努めます。
イ 具体的取組内容（実施事項） 1. 自然災害発生時の対応 神奈川スポーツセンターは、神奈川区の地域防災拠点や広域避難所には指定されていませんが、災害時には 防災拠点として重要な役割を果たす施設です（遺体安置所として規定）。 また同時に、屋外施設は台風等の自然災害の影響を直接うける場所でもあります。災害発生時には利用者・地域住民の生命を守ることができるよう、「横浜市防災計画」「土砂災害ハザードマップ」などに基づき作成された「神奈川スポーツセンター安全管理マニュアル」に則った対応を行います。 2. 怪我人・急病人発生時の対応 急病人や転倒事故などの緊急事態が発生した場合は、情報収集を始めとして現地へ急行し、被害者の救護・救急車の要請を行うなど、被害者の救護を最優先に行います。スタッフは自身の安全、並びに周囲（他の利用者など）の安全を確保し、二次災害の防止をはかります。 当グループは、有事の際にも適切な救命処置が取れるよう、施設に従事する全てのスタッフに対し、救命救急法・A E D取扱い等不測の事態に備えての研修を実施します。 非常時・緊急時であっても、被害者のプライバシーについて配慮し、救護活動をするうえで知りえた個人情報の保護に努めます。

8 安全管理について
(2) 緊急時の体制

ア 趣旨 緊急時には、安全管理マニュアルに基づき迅速且つ適確に発生後の情報収集を行い、それらを基に判断と指揮を実行できる危機管理体制及び連絡体制を確立しました。
イ 具体的取組内容（実施事項） 1. 総括責任者を危機管理責任者とし、緊急時における情報管理や対処（収集・判断・指揮）の流れを一元化できる、混乱の無い緊急体制を整えました。 2. 緊急時には危機管理責任者の指示の元被害の抑制と事態の収拾に努めると共に、区や関係機関、グループ本部へ一報及び経過・処理後の報告を行う体制を整えました。事故発生時には、被害者の救護を最優先にしつつ適切な対応がとれるよう、緊急時を想定した訓練を実施しました。被害の状況に応じ、区内・市内近隣拠点からの応援を受け入れる体制を整えました。

9 地域との協力について

(1) 地域支援

ア 趣旨

各種サークル・同好会、地域住民、学校関係施設等との共同作業の実施や、地元企業・商店との協力関係、さらに市内公共施設との連携で自主事業を開催するなど、地域住民との「パートナーシップ」を重要な要素と捉えた施設運営を行います。

イ 具体的取組内容（実施事項）

1. 神奈川区スポーツ協会との連携を図ってまいります。
2. スポーツ少年団・学校体育団体との連携を図ってまいります。
3. スポーツ推進委員との連携を図ってまいります。
4. スポーツ指導員の育成を図ってまいります。
5. 総合型地域スポーツクラブの相互連携・活動支援を行ってまいります。
6. 横浜スポーツパートナーズ団体との連携・協働を推進していきます。



9 地域との協力について

(1) 地域支援

ア 趣旨

各種サークル・同好会、地域住民、学校関係施設等との共同作業の実施や、地元企業・商店との協力関係、さらに市内公共施設との連携で自主事業を開催するなど、地域住民との「パートナーシップ」を重要な要素と捉えた施設運営を行いました。

イ 具体的取組内容（実施事項）

1. 協会等の活動実績、今後の展望の確認等、協力に向け協議を定期的に行いました。
2. スポーツ少年団との連携を密にとりイベントの実施、協力を図りました。
3. さわやかスポーツ普及委員会の活動を支援し、さわやか備品の貸出ほかに、施設備品もあわせて貸し出すなど柔軟に対応いたしました。
4. 初級パラスポーツ指導員資格を取得いたしました。
5. 総合型地域スポーツクラブの協力のもと【屋台村】イベントを実施いたしました。
6. 横浜スポーツパートナーズ加盟団体、横浜 FC と連携を図りイベントの実施をいたしました。



9 地域との協力について
(2) 地域連携・地域貢献

ア 趣旨

住みよい地域社会づくりのため、地域住民相互に理解を深め、交流イベントの開催、施設及び事業活動の認知度向上、市民活動情報の収集及び提供の環境整備など、地域のお話づくりへ貢献します。

イ 具体的取組内容（実施事項）

1. 地域町内会と積極的な連携活動を行います。
2. 利用者の意見を反映する場として『利用者懇親会』を開催します。
3. スポーツ団体及びサークルの設立・活動を支援していきます。



9 地域との協力について
(2) 地域連携・地域貢献

ア 趣旨

指定管理者として地域に根差したスポーツ振興活動を進めるため、地域スポーツ関連団体・利用者・住民・学校関連施設等と積極的な連携を図りました。地域との間に、利害関係ではなく互いに尊重しあえる関係を構築し、お互いに刺激しあい発展していくことを目指した活動を推進しました。

イ 具体的取組内容（実施事項）

1. 施設周辺の安全体制について話し合い等を行い地域に根付いた運営を心掛けました。
2. イベント日を利用しアンケートを実施いたしました。又頂いた意見について実施できる項目については速やかに実行いたしました。
3. スポーツ協会・総合型地域スポーツクラブ等の主催事業に対する協力を行い、協会のもつ地域住民や企業との連携体制の中に入れるよう努力しました。



10 モニタリング計画について

(1) 自己評価・第三者評価

ア 趣旨	
指定管理者として、上質なサービスを利用者に提供し、かつ平等性・公平性を保ち続けることが重要であると考えています。「住民サービスの向上が図られているか」「その施設の運営が平等・公平であるか」「効果的な運営が行われているか」等の内容を内部及び外部から常にチェックし、その水準を維持するための手法として、「モニタリング」活動を積極的に導入します。	
イ 具体的取組内容（実施事項）	
神奈川スポーツセンターの運営において、良質なサービス・快適な環境・安全安心の確保を基本に、今後もスポーツ振興拠点として貢献できるよう、常に新たな事業展開を図ります。また、費用対効果を踏まえ効率的な管理運営を行い、創意工夫により利用者満足を獲得するなど、多角的な視点から運営の質を高めていきたいとも考えています。そのために、目標を定め、自己評価・外部評価等、各モニタリング手法により評価することで、運営の質の向上を図ります。	
指定管理者自らのモニタリング (セルフモニタリング)	● 自己評価基準の作成 ● スタッフ全員による自己評価会議の定期的な開催 ● PDCAマネジメントサイクルによる業務内容評価と改善 ● 内部監査による運営状況・業務水準等の把握・指導
横浜市(神奈川区)による モニタリング	● 市(区)担当者(担当課・監査部署)による履行確認(定期・臨時) ● 帳票類等の提出要求と内容確認 ● 各種報告書類の提出要求と内容確認 ● 履行確認結果に基づく評価及び改善指導
第三者によるモニタリング	● 携帯電話やパソコンを使った評価フォーム等による市民からの意見・評価 ● 市が認定する指定管理者第三機関が行う評価(審査)により利用者サービスの向上及び設置目的の達成等に向け現状レベル・課題の把握

10 モニタリング計画について

(1) 自己評価・第三者評価

ア 趣旨	
指定管理者として、上質なサービスを利用者に提供し、かつ平等性・公平性を保ち続けることが重要であると考えています。「住民サービスの向上が図られているか」「その施設の運営が平等・公平であるか」「効果的な運営が行われているか」等の内容を内部及び外部から常にチェックし、その水準を維持するための手法として、「モニタリング」活動を積極的に導入いたしました。	
イ 具体的取組内容（実施事項）	
課題解決実施表・目標管理シートの作成・運用により、PDCAサイクルに基づく恒常的な業務改善を行いました。	
自己評価チェックシートの作成・運用により、定期的な業務水準・サービスレベルの確認を行いました。	
地域振興課（区民施設担当）への定期・随時の報告・業務調整により、自治体の業務確認を積極的に受け入れました。	

11 新型コロナウイルス感染症等の対策に関する取組
(1) 新型コロナウイルス感染症等への対応

ア 趣旨

現在、新型コロナウイルスの流行によって、国内外において感染が確認され多くの方の健康が損なわれています。当グループでは定期的に発生する新たな感染症から区民を守るため、以下のとおり基本方針を定めます。

方針を定めるにあたっては「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」を理解、遵守したうえで、下記2点を基本にするとともに、市(区)の対策方針をふまえ安心して来館・事業参加できる様々な対策へとつなげてまいります

① 感染症に対する広報活動を区と連携して実施し、事業参加者に正しく理解していただけるようにすること。

② 罹患された方等の人権が損なわれることがないようにすること。

イ 具体的取組内容（実施事項）

1. 施設の衛生管理による感染拡大防止策
2. スタッフの感染拡大防止策
3. 感染拡大防止の各種ガイドラインに沿った施設運営

11 新型コロナウイルス感染症等の対策に関する取組
(1) 新型コロナウイルス感染症等への対応

ア 趣旨

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」を理解、遵守したうえで、下記2点を基本にし、市(区)の対策方針をふまえ安心して来館・事業参加できる様々な対策を行いながら運営いたしました。

① 感染症に対する広報活動を区と連携して実施し、事業参加者に正しく理解していただけるよう心掛けました

② 罹患された方等の人権が損なわれることがないように管理徹底いたしました

イ 具体的取組内容（実施事項）

- 1・定期的にスタッフが巡回を行い更衣室・洗面所等消毒清掃を実施いたしました
- 2・感染拡大防止の各種ガイドラインに沿った施設運営を行いました

施設運営上の感染拡大防止に向けた取り組み事例
①レンタル品などは回収後に消毒を実施。
②マスクを忘れた利用者を対象に安価な使い捨て不織布マスクを販売するとともに、夏にも使いやすく苦しくならないよう加工が施されたスポーツマスクの販売を開始。

様式4 利用状況表（人数）

令和6年4月1日～令和7年3月31日				平日	231	土曜	50	日祝	67	神奈川県スポーツセンター				令和7年4月10日								
第1 体育室	区分	団体・個人合計			団体利用										個人利用							
		団体合計人数			合計		平日		土曜		日・祝		個人合計人数	合計		平日		土曜		日・祝		
		一般	小人	数	一般	小人	一般	小人	一般	小人	一般	小人		一般	小人	一般	小人	一般	小人	一般	小人	
第1 体育室	A	13,514	12,216	1,298	13,232	11,954	1,278	7,919	681	1,097	597	2,938	0	282	262	20	262	20	0	0	0	0
	B	12,437	11,642	795	11,530	10,806	724	6,148	633	1,614	91	3,044	0	907	836	71	828	71	0	0	8	0
	C	11,506	10,979	527	10,793	10,355	438	5,525	368	1,715	70	3,115	0	713	624	89	619	89	0	0	5	0
	D	9,708	8,500	1,208	9,234	8,137	1,097	4,354	976	1,338	121	2,445	0	474	363	111	359	111	0	0	4	0
	E	9,412	7,312	2,100	9,010	7,037	1,973	5,153	1,918	811	55	1,073	0	402	275	127	275	127	0	0	0	0
	F	8,620	8,420	200	7,863	7,743	120	5,740	99	997	21	1,006	0	757	677	80	673	80	0	0	4	0
	深夜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 計	65,197	59,069	6,128	61,662	56,032	5,630	34,839	4,675	7,572	955	13,621	0	3,535	3,037	498	3,016	498	0	0	21	0
第2 体育室	区分	団体・個人合計			団体利用										個人利用							
		団体合計人数			合計		平日		土曜		日・祝		個人合計人数	合計		平日		土曜		日・祝		
		一般	小人	数	一般	小人	一般	小人	一般	小人	一般	小人		一般	小人	一般	小人	一般	小人	一般	小人	
	A	8,148	6,603	1,545	7,056	5,737	1,319	3,837	1,298	442	21	1,458	0	1,092	866	226	208	115	364	111	294	0
	B	6,828	6,411	417	5,353	5,060	293	3,121	267	396	26	1,543	0	1,475	1,351	124	595	49	424	75	332	0
	C	8,043	6,501	1,542	6,580	5,280	1,300	3,416	1,300	361	0	1,503	0	1,463	1,221	242	462	113	526	129	233	0
	D	6,011	3,506	2,505	4,061	2,114	1,947	854	1,947	214	0	1,046	0	1,950	1,392	558	792	353	371	205	229	0
	E	5,563	3,831	1,732	4,042	2,732	1,310	1,518	1,310	476	0	738	0	1,521	1,099	422	1,035	407	42	15	22	0
第3 体育室	F	3,952	3,696	256	2,452	2,432	20	1,215	20	411	0	806	0	1,500	1,264	236	1,226	226	24	10	14	0
	深夜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 計	38,545	30,548	7,997	29,544	23,355	6,189	13,961	6,142	2,300	47	7,094	0	9,001	7,193	1,808	4,318	1,263	1,751	545	1,124	0
研 修 室	区分	団体・個人合計			団体利用										個人利用							
		団体合計人数			合計		平日		土曜		日・祝		個人合計人数	合計		平日		土曜		日・祝		
		一般	小人	数	一般	小人	一般	小人	一般	小人	一般	小人		一般	小人	一般	小人	一般	小人	一般	小人	
	A	7,943	7,645	298	7,943	7,645	298	5,864	272	1,009	26	772	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	B	3,929	3,520	409	3,929	3,520	409	2,469	403	312	6	739	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	C	8,032	7,887	145	8,032	7,887	145	3,834	145	2,269	0	1,784	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	D	6,337	6,189	148	6,337	6,189	148	2,435	140	2,104	8	1,650	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	E	3,156	1,074	2,082	3,156	1,074	2,082	372	2,046	352	36	350	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ト レ ー ニ ン グ 室	F	3,718	3,427	291	3,718	3,427	291	2,774	265	341	26	312	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	深夜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 計	33,115	29,742	3,373	33,115	29,742	3,373	17,748	3,271	6,387	102	5,607	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ト レ ー ニ ン グ 室	区分	団体・個人合計			団体利用										個人利用							
		団体合計人数			合計		平日		土曜		日・祝		個人合計人数	合計		平日		土曜		日・祝		
		一般	小人	数	一般	小人	一般	小人	一般	小人	一般	小人		一般	小人	一般	小人	一般	小人	一般	小人	
	A	5,180	4,060	1,120	5,180	4,060	1,120	2,719	1,107	621	13	720	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	B	4,711	3,825	886	4,711	3,825	886	2,529	858	421	28	875	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	C	2,832	2,216	616	2,832	2,216	616	1,239	245	184	371	793	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	D	2,161	1,900	261	2,161	1,900	261	914	255	296	6	690	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	E	2,694	1,652	1,042	2,694	1,652	1,042	1,134	1,024	261	18	257	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ト レ ー ニ ン グ 室	F	2,693	2,538	155	2,693	2,538	155	2,092	155	243	0	203	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	深夜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 計	20,271	16,191	4,080	20,271	16,191	4,080	10,627	3,644	2,026	436	3,538	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ト レ ー ニ ン グ 室	区分	団体・個人合計			団体利用										個人利用							
		団体合計人数			合計		平日		土曜		日・祝		個人合計人数	合計		平日		土曜		日・祝		
		一般	小人	数	一般	小人	一般	小人	一般	小人	一般	小人		一般	小人	一般	小人	一般	小人	一般	小人	
	A	6,327	6,307	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,327	6,307	20	4,043	15	1,090	5	1,174	0
	B	4,947	4,934	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,947	4,934	13	3,091	11	818	2	1,025	0
	C	5,019	5,010	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,019	5,010	9	3,289	6	803	3	918	0
	D	4,978	4,939	39	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,978	4,939	39	3,096	33	791	6	1,052	0
	E	5,624	5,588	36	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5,624	5,588	36	3,699	33	821	3	1,068	0
ト レ ー ニ ン グ 室	F	6,084	6,071	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,084	6,071	13	4,589	13	686	0	796	0
	深夜	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 計	32,979	32,849	130	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32,979	32,849	130	21,807	111	5,009	19	6,033	0
総 合 計		合計人数	一般	小人	団体 合計	合計		平日		土曜		日・祝		個人 合計	合計		平日		土曜		日・祝	
		190,107	168,399	21,708	144,592	125,320	19,272	77,175	17,732	18,285	1,540	29,860	0	45,515	43,079	2,436	29,141	1,872	6,760	564	7,178	0

※一般：高校生以上

※小人：中学生以下

様式5 種目別利用者数

令和6年4月1日～令和7年3月31日

令和7年4月10日

神奈川スポーツセンター

種目	団体数	団体人数			個人人数			計
		一般	小人	小計	一般	小人	小計	
バドミントン	979	18,698	52	18,750	5,556	1,872	7,428	26,178
卓球	442	17,136	888	18,024	4,524	341	4,865	22,889
バレーボール6人制	262	4,557	52	4,609	0	0	0	4,609
バレーボール9人制	12	385	0	385	0	0	0	385
ソフトバレーボール	32	707	0	707	0	0	0	707
バスケットボール	925	15,593	455	16,048	0	0	0	16,048
太極拳	160	2,855	7	2,862	0	0	0	2,862
体操・エアロビクス	938	14,893	6,203	21,096	0	0	0	21,096
空手・拳法	78	371	516	887	0	0	0	887
合気道・柔道	0	0	0	0	0	0	0	0
剣道・なぎなた	194	2,758	1,837	4,595	0	0	0	4,595
ダンス	1,218	12,330	3,591	15,921	0	0	0	15,921
社交ダンス	800	11,718	0	11,718	0	0	0	11,718
ヨガ・ピラティス	231	5,029	0	5,029	0	0	0	5,029
フットサル	489	6,172	1,092	7,264	0	0	0	7,264
ミニバスケット	39	151	521	672	0	0	0	672
バトントワリング	51	406	521	927	0	0	0	927
会議・研修	18	274	10	284	0	0	0	284
控え室	136	3,252	610	3,862	0	0	0	3,862
その他	546	6,087	2,864	8,951	0	0	0	8,951
合計	7,550	123,372	19,219	142,591	10,080	2,213	12,293	154,884

様式 6 利用状況表（総括）

令和6年4月1日～令和7年3月31日

平日日数 231 土曜日数 50 日・祝日数 67

神奈川県スポーツセンター 4月10日

項 目		利用コマ数																	人数													
		稼働率			団体利用										個人利用				合計人数	団体数	団体利用				個人利用							
					一般利用					優先利用										平日	土曜	日・祝	合計	平日	土曜	日・祝	合計					
					曜日		減免状況（コマ）			曜日		減免状況（コマ）																				
区 分	利用可能コマ数	利用コマ数	稼働率	平日	土曜	日・祝	無し	1/2	全額	平日	土曜	日・祝	無し	1/2	全額	平日	土曜	日・祝	合計													
第 1 体育室	A	696	661	95%	219	15	61	283	0	5	181	86	51	248	66	8	48		48	13,514	434	8,600	1,694	2,938	13,232	282	0	0	282			
	B	696	654	94%	241	87	63	383	0	6	105	12	48	90	16	9	97	1	98	12,437	452	6,781	1,705	3,044	11,530	899	0	8	907			
	C	696	644	93%	245	87	66	367	2	23	91	12	45	79	17	8	97	1	98	11,506	420	5,893	1,785	3,115	10,793	708	0	5	713			
	D	696	614	88%	335	89	64	431	11	40	15	10	46	4	15	8	54	1	55	9,708	461	5,330	1,459	2,445	9,234	470	0	4	474			
	E	694	654	94%	299	87	73	371	1	81	98	9	33	96	6	7	54	1	55	9,412	526	7,071	866	1,073	9,010	402	0	0	402			
	F	694	669	96%	270	88	83	438	0	0	144	7	22	150	2	2	54	1	55	8,620	515	5,839	1,018	1,006	7,863	753	0	4	757			
	深夜	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	小 計	4,172	3,896	93%	1,609	453	410	2,273	14	155	634	136	245	667	122	42	404	5	409	65,197	2,808	39,514	8,527	13,621	61,662	3,514	0	21	3,535			
第 2 体育室	区 分	利用可能コマ数	利用コマ数	稼働率	平日	土曜	日・祝	無し	1/2	全 額	平日	土曜	日・祝	無し	1/2	全 額	平日	土曜	日・祝	合計	合計人数	団体数	平日	土曜	日・祝	合計	平日	土曜	日・祝	合計		
	A	348	306	88%	72	10	9	79		9	82	9	23	81	33	2	46	32	23	101	8,148	205	5,135	463	1,458	7,056	323	475	294	1,092		
	B	348	320	92%	60	13	11	81		4	107	5	22	99	8	2	46	33	23	102	6,828	218	3,388	422	1,543	5,353	644	499	332	1,475		
	C	348	334	96%	46	8	10	59	1	2	136	5	23	132	7	2	45	38	23	106	8,043	228	4,716	361	1,503	6,580	575	655	233	1,463		
	D	348	331	95%	60	7	10	71		2	43	5	22	40	7	2	123	38	23	184	6,011	147	2,801	214	1,046	4,061	1,145	576	229	1,950		
	E	346	334	97%	71	40	40	145		4	39	3	13	40	2	1	122	6	0	128	5,563	206	2,828	476	738	4,042	1,442	57	22	1,521		
	F	346	336	97%	109	41	46	196			3	2	7	0	1	1	122	6	0	128	3,952	208	1,235	411	806	2,452	1,452	34	14	1,500		
	深夜	0	0								0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	小 計	2,084	1,961	94%	418	119	126	631	1	21	410	29	110	392	58	10	504	153	92	749	38,545	1,212	20,103	2,347	7,094	29,544	5,581	2,296	1,124	9,001		
第 3 体育室	区 分	利用可能コマ数	利用コマ数	稼働率	平日	土曜	日・祝	無し	1/2	全 額	平日	土曜	日・祝	無し	1/2	全 額	平日	土曜	日・祝	合計	合計人数	団体数	平日	土曜	日・祝	合計	平日	土曜	日・祝	合計		
	A	348	324	93%	93	4	47	140	0	0	125	47	8	174	7	1				0	7,943	324	6,136	1,035	772	7,943	0	0	0	0		
	B	348	318	91%	87	44	45	177	0	0	127	6	9	131	1	1				0	3,929	318	2,872	318	739	3,929	0	0	0	0		
	C	348	315	91%	78	46	32	161	0	0	130	5	24	129	17	1				0	8,032	315	3,979	2,269	1,784	8,032	0	0	0	0		
	D	348	315	91%	206	47	32	289	0	0	4	4	22	3	4	1				0	6,337	315	2,575	2,112	1,650	6,337	0	0	0	0		
	E	346	312	90%	95	45	43	186	0	1	119	4	6	121	0	0				0	3,156	312	2,418	388	350	3,156	0	0	0	0		
	F	346	311	90%	172	42	42	254	0	0	50	1	4	56	0	0				0	3,718	311	3,039	367	312	3,718	0	0	0	0		
	深夜	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	小 計	2,084	1,895	91%	731	228	241	1,207	0	1	555	67	73	614	29	4				0	33,115	1,895	21,019	6,489	5,607	33,115	0	0	0	0	0	
研 修 室	区 分	利用可能コマ数	利用コマ数	稼働率	平日	土曜	日・祝	無し	1/2	全 額	平日	土曜	日・祝	無し	1/2	全 額	平日	土曜	日・祝	合計	合計人数	団体数	平日	土曜	日・祝	合計	平日	土曜	日・祝	合計		
	A	348	305	88%	71	7	29	105	0	0	135	44	19	174	23	2				0	5,180	305	3,826	634	720	5,180	0	0	0	0		
	B	348	312	90%	90	38	31	155	0	0	123	5	25	124	13	2				0	4,711	312	3,387	449	875	4,711	0	0	0	0		
	C	348	285	82%	139	7	32	173	0	0	41	43	23	79	6	2				0	2,832	285	1,484	555	793	2,832	0	0	0	0		
	D	348	259	74%	154	39	35	228	0	0	3	4	17	1	5	2				0	2,161	259	1,169	302	690	2,161	0	0	0	0		
	E	346	278	80%	146	41	33	218	0	0	43	3	12	47	1	1				0	2,694	278	2,158	279	257	2,694	0	0	0	0		
	F	346	266	77%	152	34	29	212	0	0	45	4	3	48	1	1				0	2,693	266	2,247	243	203	2,693	0	0	0	0		
	深夜	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	小 計	2,084	1,705	82%	752	166	189	1,091	0	0	390	103	99	473	49	10				0	20,271	1,705	14,271	2,462	3,538	20,271	0	0	0	0	0	
ト レ ー ニ ン グ 室	区 分	利用可能コマ数	利用コマ数	稼働率	平日	土曜	日・祝	無し	1/2	全 額	平日	土曜	日・祝	無し	1/2	全 額	平日	土曜	日・祝	合計	合計人数	団体数	平日	土曜	日・祝	合計	平日	土曜	日・祝	合計		
	A	348	347	100%													239	51	57	347	6,327	0	0	0	0	0	4,058	1,095	1,174	6,327		
	B	348	347	100%													239	51	57	347	4,947	0	0	0	0	0	3,102	820	1,025	4,947		
	C	348	347	100%													239	51	57	347	5,019	0	0	0	0	0	3,295	806	918	5,019		
	D	348	347	100%													239	51	57	347	4,978	0	0	0	0	0	3,129	797	1,052	4,978		
	E	346	345	100%													239	50	56	345	5,624	0	0	0	0	0	3,732	824	1,068	5,624		
	F	346	345	100%													239	50	56	345	6,084	0	0	0	0	0	4,602	686	796	6,084		
	深夜	0	0														0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	小 計	2,084	2,078	100%													1,434	304	340	2,078	32,979	0	0	0	0	0	21,918	5,028	6,033	32,979		
総 計		利用可能コマ数	利用コマ数	稼働率	平日	土曜	日・祝	無し	1/2	全額	平日	土曜	日・祝	無し	1/2	全額	平日	土曜	日・祝	合計	合計人数	団体数	平日	土曜	日・祝	団体人数計	平日	土曜	日・祝	個人人数計		
		12,508	11,535	92%	3,510	966	966	5,202	15	177	1,989	335	527	2,146	258	66	2,342	457	437	3,236	190,107	7,620	94,907	19,825	29,860	144,592	31,013	7,324	7,178	45,515		

様式 8 教室別参加者数

令和6年4月 1 日～令和7年3月31日

令和7年4月10日

神奈川スポーツセンター

教室名	定期／当日	回数	一般	小人	総合計
ヨーガ	定期	31	842	0	842
パワーヨーガ	定期	31	596	0	596
ピラティス	定期	31	527	0	527
卓球①	定期	41	1,986	0	1,986
卓球②	定期	41	1,426	0	1,426
太極拳	定期	39	1,639	0	1,639
Baby English(親)	定期	36	587	0	587
Baby English(子)	定期	33	0	610	610
剣道 (幼児)	定期	29	0	5	5
剣道 (小学生)	定期	38	0	319	319
わんぱくランド (年少)	定期	34	0	616	616
わんぱくランド (年中)	定期	34	0	394	394
わんぱくランド (年長)	定期	34	0	967	967
ジュニア体操①	定期	34	0	731	731
ジュニア体操②	定期	34	0	700	700
ジュニアHIPHOP①	定期	35	0	519	519
ジュニアHIPHOP②	定期	35	0	270	270
少年少女卓球	定期	38	0	575	575
産後ママのやさしいストレッチ(親)	定期	30	167	0	167
産後ママのやさしいストレッチ(子)	定期	27	0	158	158
脱メタボ・ロコモ	定期	38	903	0	903
バドミントン	定期	40	1,490	0	1,490
健康マージャン初級	定期	39	1,122	0	1,122
健康マージャン入門	定期	39	884	0	884
フラダンス	定期	44	849	0	849
ジュニア空手	定期	41	0	304	304
横浜FCサッカー教室①	定期	35	0	655	655
横浜FCサッカー教室②	定期	35	0	326	326
ひよっこクラブ	定期	29	929	0	929
ひよっこクラブ	定期	25	0	831	831
にっこり・しっかり	定期	44	1,178	0	1,178
キッズバレエ	定期	39	0	341	341
ジュニアバレエ	定期	39	0	426	426
インラインスケート	定期	41	0	989	989
元気！English★キッズ+ジュニア	定期	41	0	382	382
DNAバスケット	定期	9	0	109	109
合計		1,263	15,125	10,227	25,352

※一般：高校生以上

※小人：中学生以下

令和6年4月1日～令和7年3月31日
神奈川スポーツセンター

令和7年4月10日

教室名	定期／当日	回数	一般	小人	総合計
シニアビクス	当日	32	1,117	0	1,117
朝活！アクティブストレッチ	当日	40	372	0	372
軸トレ&バランス運動	当日	40	561	0	561
やさしいヨガ	当日	39	322	0	322
ストレッチ&筋トレ	当日	19	913	0	913
股関節コンディショニング	当日	45	1,343	0	1,343
簡単フラダンス	当日	44	818	0	818
体づくりエアロ	当日	42	218	0	218
ズンバ	当日	36	398	0	398
バレエストレッチ	当日	40	315	0	315
大人のバレエクラス	当日	39	441	0	441
ボディコンディショニング&トレーニング	当日	37	516	0	516
やさしいピラティス	当日	41	493	0	493
ベーシックエアロビクス	当日	39	568	0	568
楽ヨガ健康体操	当日	40	894	0	894
木曜ボクサ	当日	40	505	0	505
フットサルタイム	当日	43	776	0	776
ナイトヨーガ	当日	46	1,241	0	1,241
バスケットボールタイム	当日	48	1,612	0	1,612
エンジョイフィットネス	当日	44	1,009	0	1,009
サタデーボクサ	当日	42	879	7	886
のんびりヨガ	当日	40	482	0	482
					0
					0
					0
					0
					0
					0
					0
					0
					0
					0
					0
					0
					0
					0
					0
					0
					0
					0
					0
					0
合計		876	15,793	7	15,800

※一般：高校生以上

※小人：中学生以下